

令和4年度 職員研修発表会

芦別慈恵園の明るい未来のために 自分ができること



社会福祉法人芦別慈恵園
特別養護老人ホーム芦別慈恵園
まちづくり事業部 まちづくり経営係 業務係長 鈴木 章夫

慈恵園入社後の主な経歴



鈴木 章夫（すずき あきお） 出身：札幌市

- ◆昭和54年7月3日生まれ、43歳
- ◆平成14年10月1日 入社
- ◆勤続20年

- ◆平成14年10月～ケアワーカー（西棟・ひまわり棟兼務）、23歳
- ◆平成17年 8月～もみじの家ケアリーダー（相談員兼務）、26歳
- ◆平成19年 9月～かざぐるま生活相談員、28歳
- ◆平成21年 4月～主任生活相談員、29歳
- ◆平成22年 4月～業務主任（事務員）、30歳
- ◆平成28年 4月～業務係長（事務員）、36歳

業務係長って何してるんですか？

法人運営の全体に携わる

①財務（会計）

- ◆収入と支出の管理（出納職員）

②レセプト

- ◆介護報酬の請求、利用料（自己負担）請求

③人事

- ◆採用、求人募集、労働契約

令和4年度の芦別慈恵園は…

【第六期改修工事】

本体特養の**個室化改修工事**

- ◆定員72名⇒**63名**へ変更

改めて生活環境（設え）の
大切さを学ぶ

- ◆お客様の明るい表情
- ◆職員のモチベーションUP



令和4年度の芦別慈恵園は…

面会室が完成！！

面会予約を担当して…

- ◆短時間の窓越し面会だけど
病院だと会う事もできない



電話で元気と聞いていても心配
自分の目で元気だと確認できて安心した

令和4年度の芦別慈恵園は…

コロナウイルスによる**クラスターが発生**

- ◆本体10/28～11/22（26日間）
⇒愛Grを除き感染者が出てしまう



- ◆かざぐるま12/8～12/26（19日間）

コロナが慈恵園に与えた経営への影響

主な減収、支出増について

	10月	11月	12月	1月	合計
従来型	/	130万	/	/	130万
ユニット型	/	90万	/	/	90万
ショート	/	230万	230万	/	460万
デイ	20万	300万	/	/	320万
もみじ	20万	200万	/	/	220万
時間外手当	/	100万	/	/	100万
危険手当	/	/	/	330万	330万
衛生用品	/	/	/	300万	300万

コロナが慈恵園に与えた経営への影響

主な減収、支出増について

	10月	11月	12月	1月	合計
従来型	/	130万	/	/	130万
ユニット型	/	90万	/	/	90万
ショート	/	230万	230万	/	460万
デイ	20万	300万	/	/	320万
もみじ	20万	200万	/	/	220万
時間外手当	/	100万	/	/	100万
危険手当	/	/	/	330万	330万
衛生用品	/	/	/	300万	300万

トータル -1,950万

地域活動も中止となる



市民の元気まで失う事に…

それでも支払いはやってくる

サービスを休止して減収になっても

- ・職員への給料 ⇒ 2,400万/月
- ・業者への支払い ⇒ 1,100万/月
- ・その他（光熱費等）

- ◆預金通帳の残高が減っていく日々
- ◆今年は、改修工事の費用も支払わないといけなくても融資の日が決まらない

悩ましい一年でした…

それでも支払いはやってくる

サービスを休止して減収になっても

- ・職員への給料 ⇒ 2,400万/月
- ・業者への支払い ⇒ 1,100万/月
- ・その他（光熱費等）

**53年の伝統と
葛藤の日々**

- ◆預金通帳の残高が減っていく日々
- ◆今年は、改修工事の費用も支払わないといけなくても融資の日が決まらない

悩ましい一年でした…

クラスターは大変だったけど

やっぱり慈恵園は**チームワークが良い**

- ◆ユニット関係なくフォローに入れる
- ◆ゆうあいの郷（他施設）への応援

リーダーの成長を実感

⇒東日本大震災（2011.3.11）ボランティア経験

**苦勞した経験に
無駄なことはない！！**

収入を維持するためには稼働率を達成

空床ベッドを減らす

- ◆とにかく営業（待機者を増やす）
- ◆特列入居の考え方
（在宅で困っている要介護1、2の方の入居を検討）

⇒**芦別市と3/14協議**

介護保険課長、係長から了承

入院しない身体づくり

- ◆食事、水分、排泄、運動

収入を維持するために取り組むこと

令和5年度の取組

- ◆**空きベッドを作らない**
- ◆**口腔ケアに力を入れる**



入院による 空床ベッド数	従来型	ユニット型	かざぐるま	合計
令和2年度	128	68	44	240
令和3年度	188	179	82	449
令和4年度 3/15現在	433	439	128	1,000

収入を維持するために取り組むこと

令和5年度の取組

- ◆**空きベッドを作らない**
- ◆**口腔ケアに力を入れる**



入院による 空床ベッド数	従来型	ユニット型	かざぐるま	合計
令和2年度	128	68	44	240
令和3年度	188	179	82	449
令和4年度 3/15現在	433	439	128	1,000

**今年の収入は
未来（次年度）をつくる**

収入を維持するためには…



**職員の心と身体が
元気でないと取り組めない！**

職員が元気に働ける環境へ



笑顔の写真が本当に少ない…

安心して勤務ができるように

国のコロナ対策が緩和（3/13～マスクは個人の判断に）

- ◆趣味活動（試合の参加、演奏会、ライブ出演など）
- ◆旅行
- ◆コンサート
- ◆スポーツ観戦

メリハリつけて仕事する

- ◆**新職員休憩室の活用**



※事前に予定はお知らせください

※福利厚生で抗原キットを用意します（無料）

仕事の中にも楽しみを！

①親睦会の再開

- ・7/9（土）大掃除後のビアパーティー予定

②旅行会の再開

- ・日帰旅行で検討予定（昼食⇒温泉⇒夕食⇒帰宅）

③サークル活動再開

- ・ミニバレー、ソフトボール



ICTの導入と活用

インカム導入（計15台）

- ◆令和3年度：かざぐるま3台
- ◆令和4年度：従来型6台 ユニット型6台

情報共有がスムーズになった

- ◆今の主な活用は、業務連絡が主だけど
離れていても何をしているのか見えるようになった

職員同士お互い気に掛ける、声を掛ける

安心感を感じる使い方ができるように

ICTの導入と活用

令和5年3月14日
北海道新聞 掲載

管内感染者ゼロ
離れているご家族は心配する
普段からコミュニケーションを
図らないと、不信感を抱かれる
⇒正しく情報共有できているか

【北見】町立特別養育施設「北見」で暮らす約100人の児童が、介護の現場で活躍している。施設は、児童の生活や健康状態を、ICTを活用して、家族や関係者にリアルタイムで共有している。児童の生活や健康状態を、ICTを活用して、家族や関係者にリアルタイムで共有している。児童の生活や健康状態を、ICTを活用して、家族や関係者にリアルタイムで共有している。

ICTの導入と活用

ライフリズムナビ
◆見守りセンサー、モニター



本体特養でも導入したい！！
◆センサー⇒訪室回数減少、
職員の負担軽減
◆モニター⇒職員の安心、安全

**根拠があれば
ご家族も安心！**

安心して働く環境 = 職員を守る

慈恵園の明るい未来に向かって

慈恵園の原点

和顔愛語



一人ひとりの明るい表情が
チームワークを高め
人材が集い離職予防に繋がる

慈恵園の明るい未来に向かって

芦別慈恵園は
職員みんなで運営しています



新年度も
よろしくお祈りします！